

## 平成 28 年度第 1 回 ISO/TC46 本委員会議事録（案）

1. 日時：2016 年 6 月 30 日(木)14 時から

2. 場所：情報科学技術協会会議室

（文京区小石川 2-5-7 佐々木ビル 4 階）

3. 出席者：

委員	宮澤彰	国立情報学研究所名誉教授（委員長代理）
	水島英治	筑波大学教授
	永田治樹	筑波大学名誉教授
	保坂裕興	学習院大学
	原田智子	情報科学技術協会（鶴見大学）
	山本宏義	日本図書館協会
	中野茂	大日本印刷
	小出啓介	経済産業省
	安形輝	亜細亜大学
事務局	時実象一	情報科学技術協会
	光富健一	情報科学技術協会
オブザーバー	仲谷文雄	富士ゼロックス（株）

4. 配布資料：

資料 1：平成 27 年度戦略的国際標準化加速事業（政府戦略分野に係る国際標準  
開発活動）実施計画書

資料 2 - 1：平成 27 年度第 1,2 回、平成 28 年度第 1 回 ISO/TC46/WG1 国内委  
員会議事録

資料 2 - 2：デジタルアーカイブにおいて原資料を管理するための識別子の CD  
投票

資料 3：TC46 総会報告(p.24)、ISO/TC46 ウェリントン退会採択決議概要(p.28)、  
ISO/TC46/SC4 総会出席報告(p.30)、ISO/TC46/SC4/WG11RFID 出席報告  
(p.34)、ISO/TC46/SC4/WG11ILT 出席報告(p.36)、ISO/TC46/SC8 Draft  
Resolutions(p.38)、TC46/SC9 Plenary meeting 報告書、ISO/TC46 SC9  
WG13 議事メモ(p.48)、第 32 回 ISO/TC46/SC11 総会採択決議概要

資料 4 - 1：平成 28 年度 ISO/TC46 投票済案件（平成 28 年 1 月 1 日～）

資料 4 - 2：平成 28 年度 ISO/TC46 投票審議案件（平成 28 年 6 月 30 日～）

5. 議題：

1) 前回議事録確認

前回議事録が承認された。

## 2) 平成 28 年度実施計画 (資料 1)

宮澤委員長代理により平成 28 年度実施計画書に基づき、今年度はデジタルアーカイブ利活用のための国際標準化を進めるために、デジタルアーカイブ利活用のための国際標準化、デジタルアーカイブにおいて原資料を管理するための識別子、デジタルアーカイブ国差標準化活動のための環境整備、という事業を行うことが説明された。事業の実施体制として、本委員会、幹事会、各委員会の組織が示された。

なお、SC11 リーダから p.11 について SC11 は実施計画書からメンバーの変更がある旨説明があった。

宮澤リーダより、実施期間及びスケジュールについて説明があった。

## 3) 計画進捗状況報告

### 3 - 1) デジタルアーカイブ利活用のための国際標準化 (資料 2 - 1)

宮澤委員長代理から資料 2 - 1 (ISO/TC46/WG1 の平成 27 年度第 1 回、第 2 回、平成 28 年度第 1 回の会合の議事録) に基づき ISO/TC46/WG1 の活動について進捗状況が報告された。

### 3 - 2) デジタルアーカイブにおいて原資料を管理するための識別子

宮澤委員長代理から資料 2 - 2 に基づき、国際委員会の SC9 事務局の事情により、デジタルアーカイブにおいて原資料を管理するための識別子の CD 投票開始が遅延したが、5 月 16 日にようやく始まったことが報告された。7 月 16 日までの CD 投票終了後に、国際 WG でコメントの検討にあたり、必要がある場合、国内 WG2 を再度開催する予定である。

### 3 - 3) デジタルアーカイブ国際標準化活動のための環境整備

宮澤委員長代理から デジタルアーカイブ国差標準化活動のための環境整備に関して ISO/TC46 総会での情報収集を行ったことが報告された。

宮澤委員長代理から資料のデジタル化に関する SC10 について国内本委員会の幹事会が O メンバーとなることが提案され、承認された。

## 4) ISO/TC46 ウェリントン総会報告

宮澤委員長代理から資料 3 に基づいて ISO/TC46 ウェリントン総会について報告があった。TC46 総会では直下に WG7 が設けられ、古くからの ISO の一つである”Presentation of periodicals”を対象として、電子ジャーナルを追加する改訂について検討が始まったことが紹介された。電子ジャーナルのプレゼンテーションに関する ISO であり、デジタルアーカイブに関する日本の新規提案に係る可能性があるため、WG 1 リーダである宮澤委員長代理が、この WG の活動について注視していく。

SC11 リーダから SC11 総会について報告があり、SC11 の当初からの規格である ISO/TR 15489-2:2001 を取りやめ、新規に二つの WG (WG15 記録管理のための記録評

価、WG16 記録のためのシステム・デザイン)を新たに始めることが紹介された。

5) ISO/TC46 国内審議

5 - 1) 投票済案件

宮澤委員長代理から資料 4 - 1 に基いて 2016 年 1 月 1 日から現在までの投票済案件について報告された。

5 - 2) 投票審議案件

宮澤委員長代理から資料 4 - 2 に基いて現在進行中の投票審議案件について報告された。

(以上)